

# セ ボ ス

クガヤ

ランティア

ネットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発！ ボランティア生活発見マガジン  
<http://www.otagaisama.or.jp/>

2014.9 No.125

今月のトピック

特集●

## 農産物で農村と都市をつなぐ ～福岡県黒木町から世田谷へ～

まちの市民力！ ● やおまんキッチン  
キラリ世田谷人 ● 池田あすえさん



イラストレーション● ノグチユミコ  
イラストレーター。札幌出身  
書籍・広告・雑誌等で活動中  
趣味はフィギュアスケート  
<http://www1.odn.ne.jp/nog-sap>

### ●わたしの世田谷

喜多見に住んで15年。野川で散歩する猫に出会うのが楽しみ。私も小さくなって川原のジャングルと一緒に探検したいなあと思います。

# 農産物で農村と都市をつなぐ ～福岡県黒木町から世田谷へ～



美しい棚田が広がる田園風景

6月28日、「世田谷ボランティア協会を  
ささえる会」では2014年度の総会の  
前に、「梅料理あれこれ」と題する講習会  
を企画しました。無農薬の梅を天日で干  
した梅干しを携え、梅料理を紹介してく  
れた講師の小川栄子おがわえいこさんは、夫の光吉みつよし  
さんともども、10年前に世田谷から福岡県  
八女郡（当時）黒木町に移り住んで、「まち  
おこし」を実践してきました。農産物を  
媒介にした農村と都市のつながりの可能  
性について、小川さんご夫婦の経験から  
考えます。



小川さんご夫婦

## 最強の保存食、梅干し

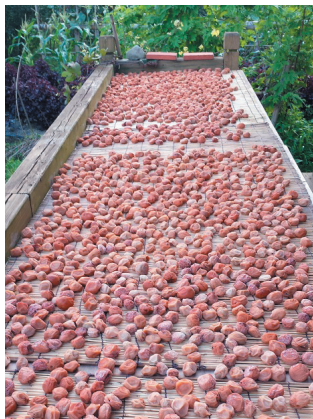
ボランティアセンターの2階に  
設えられた、にわか作りの講習会  
場。天日干しの梅干しと、梅干し  
を漬けたあとの梅の汁、梅酢に漬  
けた桜の花びら、シソの葉のふり  
かけ（ゆかり）などが並びます。  
この日のテーマは「梅の効用」。殺  
菌力に加え、血圧を下げる、動脈  
硬化の予防になる、といいことず  
とつ入れるとごはんが傷まない、  
と言われていますが、小川さん  
のお勧めは、ご飯に梅酢を混ぜること。  
三分咲きの八重桜の花を梅酢



高菜おむすびと桜色の混ぜご飯

で塩漬けにし、ごはんには梅酢、桜の花、ジャコでつくる混ぜご飯は想像しただけでも美しい。塩に梅酢を混ぜた梅塩でごはんを握れば、傷みにくい桜色のおにぎりができあがりです。

梅干しは、本来塩だけで漬けるものですが、小川さんの梅干しはミネラル分を含む長崎産海水塩を使い、梅の量に対して塩分を15%で漬けています。塩分を摂り過ぎるのは危険、と敬遠されがちですが、「野菜をたくさん摂れば、カリウムといっしょに塩は出てしまします。塩分を怖がることはない」と小川さんは言います。「農家の人は農作業で疲れたら梅干しをひ



一面、梅の天日干し

とつ口に入れ、唾液がいい作用をするので、しばらく口の中に含んでおくんです」

梅干しはそれだけでなく、漬けた時の液がさまざまに利用できる最強の保存食品。小川さんは今年350キロ漬けたといいます。「田舎の人には冷蔵庫で保存する、という感覚はないんです」昔からの保存食、ですね。

#### 黒木町でまちおこし

小川栄子さんは、世田谷に暮らし、地域活動をしつつ、世田谷ボランティア協会の評議員を務めていました。10年前、黒木町出身の夫の光吉さんは、「帰郷して町長になって『まちおこし』をしないか」と請われました。人口は30年前の半分以下になり、出生する子どもの数は300人から50人へ、という減りよう。田舎の風土、文化の中に生きてきた町民は閉塞感を覚え、なんとか外から新しい風

を入れたい、と「まちの活性化」を望んでいたのです。もともと農家の出身だった光吉さんは2006年から、2010年に八女市に統合されるまで、黒木町長を務めました。

1950年代、食生活の改善運動が始まり、蛋白質、脂肪を摂り、果物を食べることが推奨され、畑や雑木林はみかん畑やぶどう栽培へと切り替えられました。しかしその後、果実の輸入自由化により、みかんの生産過剰を解消するために70年代には生産調整が行われ、補助金によりみかんの木は伐採。ひとつの町の農業には、国の政策がそのまま反映されてきたのです。伐採された後、その一部にキウイフルーツが植えられ、現在、八女市は日本一のキウイの生産地だそうです。八女と言えば、八女茶が有名ですが、近年のペットボトルブームで、お茶を淹れて飲む人が激減しています。

講習会の日には小川さんが持つてきた天然の「カリカリ梅」は、耕作放棄され荒れた梅林に、若者たちが1



月、2月の寒い時期に手入れして、初めて収穫した小梅でつくりました。蘇った「奇跡の梅」だそうです。また竹林も、中国産たけのこに押され価格が暴落し、ブランドの「八女産たけのこ」の後継者が育たず荒れ放題。そこで都会の人に1区画200×300mの竹林オーナーを募集したところ大当たりして「日本一の竹林オーナーの町」宣言をしました。その他お茶オーナー、椎茸オーナー制度にも取り組んでいます。

### 農村女性が自立する道を求めて

一方、栄子さんは、この10年間に女性の立場から農村の女性を見て、これからは女性力がつけなければと思い、地域リーダー養成講座などの研修会に婦人会のメンバーを参加させるなど、まちづくりの核になる女性たちの育成をしようと考えました。「保守的な風土だから、女性たちが何か新しいこ

とをやるうとする」と村八分になりがち。みんなと同じことをするのが安心なのです。私がやるのではなく、リーダーの女性といっしょに一人ひとりが自立し、農村の女性もつと力をつけてほしい。自分から出向いて聞いてきたことをまわりの人に伝えるようになってほしい、と思ったのです」

農村の女性の多くは65歳以前に国民年金の受給を始め、年金受取額も低いので経済的には決して恵まれてはいません。しかし、ここには豊かな農産物があります。無



大人気の干しいたけ、干したけのこ

農薬の梅を天日で干した梅干し、干しいたけや干したけのこ。甘みを抑えたらつきよう漬け、九州名産の高菜漬けや柚子こしょう、ささげ、小豆、梅干しをつけたあとの梅酢など。たくさん採れても「道の駅」などの直売場がないと、結局はタダであげてしまう、ということになります。でも、農家のかあちゃんたちが、丹精こめてつくった農産物が都会に届けば、消費者は大歓迎です。無農薬、天日干し、さらに九州で採れた農産物、とあれば、ぜひ買いたいし、しかも直接の販路だから流通コストがかからず値段も安いのです。

現在は世田谷と黒木町を歩き来している小川さんは、世田谷でボランティアをしてきた時のつながりで、雑居まつり、楽市楽座、ポロ市などの折にお店を出します。前回のポロ市では、せたがやチャイルドラインのガレージセールにも黒木町のおいしいみかんや乾物が並びました。売上金は黒木町の農家の収入となり、世田谷の人たちは、いいものを買え



た、と大喜び。お互いにプラスで、まさに「Win-Win(ウィンウィン)」の関係。一度、おいしくて安心な食品を口に入れると、「今度はいつ買えるの？」と都会の人たちは心待ちにしています。

生産者と消費者の「顔のみえる」関係を！

光吉さんは町長を務めた一方で、20余年前から埼玉の毛呂山で一反(約300坪)の畑をやっている農夫でもあり、黒木町の「農業小学校」のスポンサーでもあります。小学校といっても、教室や机はありません。田んぼや畑が教室で、指導するのは農家先生です。スタッフはそれぞれが、たけのこ博士、お茶博士と「博士号」を持ち、生徒に教えます。子どもから大人まで50人ほどの生徒が月に1回登校し、畑でつくったものを持ち帰ります。光吉さんは言います。「食物は自分のからだを維持する根本



な！こんばんは！  
ご購入ください！  
便とお入  
さと入  
るい  
ふい  
黒い

的なもの。消費者にもう少し『ものをつくる』ことへの知識を深めてもらいたいですね」農業を体験することによって、環境問題への意識も芽生えます。炭を焼くなど、毎月違うプログラムが楽しめます。さつまいもが収穫できる11月頃に、黒木町の農業小学校に行ってみませんか？ ちなみに、光吉さんは現在、東京農大に通い、さらに「農」への道を極めていきます。黒木町に戻った小川さんから、月2回発送している「黒木ふるさと便」の案内が届きました。15、17品目の野菜や果物、加工品の詰め合わせが送料込みで3800円。「お品書き」には生産者の名

前が記してあり、オススレシピも添えられています。生産農家の人たちが世田谷の消費者と出会える「交流会」をぜひ実現したいと小川さんは言います。春にはイチゴの王様「あまおう」やスモモが取り放題だそうです！

おいしい作物を味わい幸せな気持ちになりながら、ふと考えます。全国的に人口が減り、それは地方が力を失っていることの反映でもありますが、都市の便利な生活が成り立っているのは、食を供給する産地あつてこそ。小川さんも言うように、このままでは「地方の農村は過疎で衰退していく」のです。でも、農産物という媒体が都市と小さな農村をつなぐことができ、消費者と生産者が顔の見える関係をつくっていく。そんな関係が生まれていったら、きっと農村も都市も元気になるのでは、と思います。黒木町と世田谷のつながりがそんなふうに進展していったらステキですね。

(取材 星野弥生)



やおまんキッチン

## まちの 市民力!!

取材・佐藤研資

●  
街の中で地域やそこで暮らす  
人たちが一緒に活動している  
団体を紹介します

個人商店が置かれて  
いる環境は厳しいも  
のがあり、この商店  
街も例外ではなかつ  
たからです。それで  
も、「お店を続けた  
い」と決意。店頭で

野菜の食べ方などについてお客様  
と会話することが多かったことか  
ら、「新鮮な野菜を使った料理を味  
わってもらい、野菜の美味しさを  
知っていただければ」と考え、カ  
フェを設けることにしました。

2012年5月にオープンして  
以来、地域にすっかり溶け込み、  
今では、ご高齢の方からひとり暮  
らしの若い男性や、子ども連れの方  
など、幅広い年齢層のお客様が  
来られるそうです。

野菜ソムリエの資格を取得して  
いる裕子さんは、野菜の持つ健康  
上の効能を考えながら、メニュー  
を工夫しています。お客様には高  
血圧の方も多いのですが、そうし  
た方のためには、血圧を下げる作

用のあるカリウムを多く含む野菜  
を採り入れたり、塩分を控えめに  
するようにしているといいます。

「毎日みえるお客様もいらつしやる  
ので、ランチメニューは毎日変え  
ています。あつという間に2年経つ  
たのですが、最初の頃に比べてメ  
ニューはどんどん進化しています。  
今後もさらに工夫を重ねて、バー  
ジョンアップしていきたいですね」と話します。

お話をうかがっている間も、お  
客様が途切れなく来店し、お店の  
方と会話しながらくつろぎ、居心  
地のいいサロンのような雰囲気で  
した。ご高齢の常連さんは話し好  
きな方も多く、厨房が忙しくない  
時間帯は、裕子さんも話し相手に  
なつて、楽しく会話をしているそ  
うです。

長年地域に根付いた個人商店の  
新たな取り組みが、近隣コミュニ  
ティを育んでいる様子を見て、う  
ちの近所にもこういうお店があれ  
ばいいな、と思つた取材でした。

祖師ヶ谷大蔵駅前のウルトラ  
マン商店街を北へ約8分。こ  
の地で50年以上続く八百屋さん  
「八百萬」に併設されたカフェ「や  
おまんキッチン」は、新鮮な野菜  
をふんだんに使った料理や飲み物  
が評判で、近隣の方々の貴重な憩  
いの場になっています。盛夏の土  
曜日の午後、お店を訪ね、ほうれ  
ん草とバナナやキウイなどを用い  
たスムージーをいただきながら、  
カフェを切り盛りする安藤裕子さ  
んにお話をうかがいました。

「八百萬」の3代目のご主人、

安藤勝治さんと裕子さんは、建  
物の老朽化に伴い、建て替えをす  
ることになったとき、お店を続  
けるかどうか悩みました。いま、



お話をうかがった

池田あすえさんとご家族  
いっけだ

# や せた人が キラリ

世田谷を中心に活躍する  
キラリと光る素敵なたまご  
をご紹介します  
取材●鈴木 朋子



世田谷産野菜「せたがやそだち」を、雑居まつりや青空マルシェ、障がい者施設等に出品されている池田あすえさんは、江戸時代から続く喜多見の農家に嫁ぎ「農業・食の素晴らしさ、大切さ」を痛感しているそうです。「私は結婚したとき、農業について全く知らず、今でも主人のお手伝いという感じですが、ここに来て、地産地消、地場野菜を食べる、野菜の在来種を絶やさないとこの重要性を学びました」と池田さんは言います。池田さんの農園では、「三河島枝豆」という枝豆の在来種を育てています。在来種は、栽培していく

うちにだんだんとその土地の気候・風土に合ってきて、種取りするたびに進化していきます。土地の人が食べると生命力が増すと言われています。「江戸東京野菜を復活させてみないかと頼まれて面白そうなので始めたのですが、多様性のためにも、江戸時代からの伝統野菜を絶やさないとこの大切さを知りました。他にもトマト、ナス、きゅうりなど、旬の野菜を少量多品種で生産しています。顔の見える農家として地域の方々に新鮮な『せたがやそだち』を届けながら、喜多見の歴史や伝統のある農業を大切にしていきたい」とも言います。

代々農家の池田さんご一家、高校生のご子息の隼人さんは後継者として将来農業を継いでいきたいと決めているそうです。ご主人の鏡一さんは「隼人は、幼稚園の頃から農業をやると言っていました。どうせ気持ちが変わるだろうと思っていたけど、ずっと一貫してぶれなかった」とうれしそうに話します。隼人さんは「幼稚園の頃の記憶はありませんが(笑)、気がついたら農業をやろうと思っていました。大学では農学を専攻し、政策を勉強して意見を言える農家になりたいと思っています。時代に合った農業を、世田谷で実践したいです」と目を輝かせて話してくれました。

地方農家と比べると、世田谷の農地面積は年々減少しています。が、後継者就農率は高いそうです。隼人さんのような若者がひとりでも多く就農して食を守ってくれたら、日本の未来に明るい光が差している気がしました。



\*沿線別にイベントやボランティア  
情報を入れていきます。  
詳細はP10～15をご覧ください。

読者の話を聴く会  
14時半～  
16時 P14

「憲法を生活に活かすって  
何のこと？」  
(日) 14時～17時  
どまいのちのネットワーク P14

JRA 馬場公園

さくら  
しんまち

駒沢オリンピック公園

世田谷での水害ボランティア募集  
活動日未定 (依頼が入り次第)  
世田谷ボランティアセンター P13

川ボランティア  
センター

さんか～  
2金曜日

第12回パイ焼きまつり  
9/27 (土) 11時～15時  
パイ焼き窯 P15

### ●小田急線沿線

- ☆1泊2日宿泊旅行のボランティア募集 詳細 P10
- ☆雑居まつりボランティア募集 詳細 P10
- ☆創作活動、余暇活動のお手伝い求む! 詳細 P12
- ☆社交ダンスのボランティア募集 詳細 P12
- ☆施設での軽作業・検品のお手伝い募集 詳細 P12
- ☆フリースクールのボランティア募集 詳細 P13
- ☆障がいのある方と楽しい時間をすごしませんか 詳細 P13

リサイクル市 (バザー)  
9/25 (木) 10時半～14時  
世田谷ボランティアセンター

「失語症のこと」、  
一緒に話しませんか?  
9/20 (土) 10時半～12時  
世田谷ボランティアセンター P14



# OTAGAISA MAP

おたがいさまマップ ● 情報トピック

## ● 京王線沿線

- ☆ 求む！小5男子の通級の付き添い 詳細 P11
- ☆ スキルを生かしてITボランティア募集 詳細 P11

## ● 東急線沿線

- ☆ 視覚障がい者のオセロサークルの手伝い募集 詳細 P10
- ☆ 「おくさわさわやかまつり」ボランティア募集 詳細 P10
- ☆ 「つくしんぼフェスタ2014」ボランティア募集 詳細 P10
- ☆ ガチャパン土曜の会 調理ボランティア募集 詳細 P10
- ☆ 日本語を教えるボランティア募集 詳細 P11
- ☆ 下校の付き添いをしてくださる方募集 詳細 P11
- ☆ 女性介助ボランティア募集 詳細 P11
- ☆ バザーボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 障がいのある方への理髪ボランティア募集 詳細 P12
- ☆ 医療ケアの必要な子どもの支援有償スタッフ募集 詳細 P13
- ☆ 車いす使用男性のサポート有償スタッフ募集 詳細 P13

不登校経馬  
9/21 (日)  
NPO僕ん

学習会  
どうい  
9/28 (日)  
世田谷こ

ココカフェ～発達障がいの方、  
ここでゆっくりすごしませ  
9/12 (金) 13時～16時 毎月第  
玉川ボランティアビューロー

- 京王線沿線
- 小田急線沿線
- 世田谷線沿線
- 東急線沿線

この地図には沿線ごとのトピックをいれています。  
他にも世田谷にはたくさんの素敵な出会いがいっぱいあります。後に続く情報をマップにお  
としたり、今月のあなたの『おたがいさま』を書き入れてみてはいかがでしょうか。  
★や◎で入れるのもよし、活動の記録・行動(アクション)の目安に是非ご利用ください。

# ボランティア求む

**世田谷線沿線**  
**東急線沿線**

## 東 視覚障がい者のオセロサークルの手伝い募集

視覚障がい者を中心としたサークルで月1回、オセロの対戦を楽しんでいます。試合の進行サポートや成績表の記入など手伝ってくださる方を探しています。

●日時/毎月第4水曜日、13時～15時半

●場所/世田谷区立障害者休養ホームひまわり荘  
●条件/交通費は応相談  
●問合せ/らくらくオセロ担当 池田  
090・8587・0054

## 東 「おくさわさわやかまつり」ボランティア募集

奥沢福祉園は、18歳以上の知的や身体に障がいのある方が通っている施設です。今年も南自由が丘商店会様の協力のもと、模擬店の出店、利用者の作品販売、音楽イベント、利用者の催しを行います。利用者としてのご協力、音楽イベントの誘導、模擬店や作品販売、喫茶の接客、会計の補助などを手伝っていただける方を募集します。

●日時/10月25日(土) 9時20分～16時(半日でも可)

●場所/世田谷区立奥沢福祉園  
●条件/昼食支給  
●問合せ/奥沢福祉園担当 森下、池田  
TEL 5758・3546

●問合せ/わくわく祖師谷募集します。  
okusawa@kuseikai-tyo.or.jp

## 東 「つくしんぼフェスタ2014」ボランティア募集

障がい者が通所している施設での地域交流のイベントです。ゲームや屋台の手伝いなど、利用者と一緒に時間を過ごして下さる方を募集しています！ 10月1日までにご連絡下さい。お待ちしております！

●日時/10月18日(土) 11時～14時  
※雨天決行

●場所/世田谷区立三宿つくしんぼホーム  
●問合せ/三宿つくしんぼホーム担当 金子 齋藤  
TEL 3411・4711

tukushi@akeconne.jp

## 東 ガチャバン土曜の会 調理ボランティア募集

ガチャバンとも生きる会では、障がい者の皆さんと手作りの食事会をひらいています。簡単な調理補助、買物の手伝い、話し相手などのボランティアを募集しています。将来福祉にたずさわる仕事につきたい方や学生さん歓迎！

●日時/毎月土曜日(第4週を除く) 13時～17時

●場所/世田谷区下馬2・2・15 キャッスル世田谷205号室

●交通/三軒茶屋駅徒歩10分

●問合せ/NPOガチャバンともに生きる会 担当 池田  
080・3463・8071  
gatyaban@gnplace.jp

## 小 1泊2日宿泊旅行のボランティア募集

わくわく祖師谷は、知的障がいのある方が通所する施設です。

●日時/10月30日(木)～31日(金) 朝8時頃集合予定、16時頃帰着予定。

●条件/男女不問。宿泊経費は施設負担。帰着後、謝礼をお渡しします。

●問合せ/わくわく祖師谷担当 杉本、上原  
TEL 3789・8727

## 小 「雑居まつり」ボランティア募集

区内で活動するボランティアグループや市民活動団体のお祭りです。世田谷ボランティア協会もバザーを出店します。当日のボランティア募集中です。

●日時/10月12日(日) 9時～17時の間で相談(雨天時13日に順延)

●場所/羽根木公園  
●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 今関  
TEL 5712・5101  
imazeki@otagaisamar.or.jp

**京王線沿線**  
**小田急線沿線**



**東**

**日本語を教えるボランティア募集**

地域に暮らす外国人へ日本語を教えてくれるボランティアを募集しています。男女、年齢、資格は問いません。ご連絡をいただければ詳しくご説明いたします。

- ① 日時/毎週水曜日10時~12時
- 場所/奥沢まちづくりセンター
- 交通/目黒線奥沢駅徒歩6分
- 条件/できれば沿線や近隣の方
- 問合せ/JCA五川 奥沢クラス 担当 田中
- TEL 3722・0275

② 日時/毎週水曜日10時~11時半

- 場所/世田谷ボランティアセンター
- 交通/三軒茶屋駅徒歩12分
- 問合せ/JCA千歳船橋 水曜日クラス 担当 平野又三
- 090・84452・6629
- FAX 5374・1315
- hirano3160@yahoo.co.jp

**東**

**急募! 女性介助ボランティア募集**

私は校新町駅周辺在住で、24時間介助が必要な重度の障害がある46歳の女性です。12年前、グラフィックデザインの仕事をしなくて上京してきました。困難もありますが、たくさんのご縁に助けられ、仕事をしながら自立生活を続けています。

現在、仕事中の11時~18時の間のボランティアを急募しています。内容は、食事、排泄介助、見守りなどです。活動に入ってくださいに必ず研修を行います。

仕事を続けることは、私のアイデンティティでもあります。ご協力くださる方ご応募お待ちしております。

- \*詳細はお問合せください。
- 日時/11時~18時の間で、応相談。1時間でもかまいません。
- 場所/校新町の自宅
- 条件/女性。交通費支給。
- 問合せ/中川美貴子
- 090・8969・9454
- piresand@tanship-web.com

**東**

**下校の付き添いをしてくださる方募集**

アスベルガー症候群の小学6年生の男子が、小学校からの下校時のお迎えをしてくれる方を探しています。ふだんはお母さんが毎日送迎していますが、週1日でも協力していただけるとうかります。

- 内容/等々力小学校~自宅(等々力6丁目) 徒歩15分くらい

**京東**

**求む! 小5男子の通級の付き添い**

小学5年生の男子が、2学期から通級に通う際、付き添ってくださる方を探しています。

- 日時/9月から毎週金曜日午後
- 内容/送り:代沢地区の小学校から若林地区の小学校まで(13時出発、13時半到着)
- 迎え:若林地区の小学校から代

**京**

**スキルを生かしてーTボランティア募集**

世田谷さくら会(精神の障がいを抱える方の家族の会)で開催している「パソコンひろば」では、パソコン、タブレット、スマートフォンなどを活用して、コミュニケーションや生活情報など、楽しみ方の初歩を月1~2回やさしく教えて下さる方を募集しています。精神保健福祉に関心のある方も、なじみのない方も、ーTスキルを活かして一緒に活動して下さる方お待ちしております。

- 日時/毎週月曜日13時~15時
- 場所/世田谷さくら会307号室(粕谷4・20・18)
- 条件/交通費支給
- 問合せ/NPO世田谷さくら会 担当 丸山
- TEL 3608・1679
- http://setagaya-sakurakai.org/

- 日時/火曜15時半、水曜14時、木曜15時から、徒歩15分程度 週1回でも可
- 条件/男性希望
- 問合せ/玉川ボランティアビューロー
- TEL 3707・3528
- tanahara@otagaisana.or.jp

- 沢4丁目の自宅まで(15時半出発、16時ころまで)
- ※移動はバスを利用予定です。
- 条件/交通費は応相談
- 問合せ/梅丘ボランティアビューロー
- TEL 3420・2520
- umebora@otagaisana.or.jp

## 東 バザーボランティアの募集

世田谷ボランティア協会では、地域の皆様からご提供いただいた品物を、年に4回、リサイクル市（バザー）で販売し、その売上金を世田谷ボランティア協会が行うボランティア活動を推進するためのさまざまなおプログラムの運営費用に充てさせていただきます。

毎週火曜日の午後、バザーグループ「てんとむし」が、ご提供いただいた品物の仕分けや値段付け等を行っています。  
新メンバーを募集しています。

**小** 創作活動、余暇活動のお手伝い求む！  
ほほえみ経堂は身体に障がいのある方が通う施設です。利用者の活動の幅を広げ、販売を通して地域の方と触れ合うため、作品販売を開始しました。内容は、ハワイアンリボン、インシャルストラップ、クイリングペーパーなど幅が広がってきており、サポートの人数が職員だけでは不足しています。そこで、ぜひボランティアさんの手を借りたいのです！ 利用者はゆかいな人も多くいますの

まずは見学からどうぞ。

次回のバザーは9月25日です。前日の準備、バザー当日のボランティアも募集しています。

●日時/毎週火曜13時～15時

●日時/前日と当日は10時～16時

●場所/世田谷ボランティアセンター

●交通/田園都市線・世田谷線  
三軒茶屋駅徒歩12分

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木  
TEL 571215101

で、楽しい時間を共有できると思います。ぜひよろしくお願ひします！

●日時/月曜～土曜日いつでも歓迎、1時間からでもOK

●問合せ/小田急線経堂駅

●問合せ/世田谷区立ほほえみ経堂 担当 久我・神

TEL 545115151

spd3ct9@diary.ocn.ne.jp

http://hoheimirokyougu.jp/

## 小 社交ダンスのボランティア募集

視覚障害のある方のダンスサークル「DSひまわり」では、一緒に踊っていただけの方を募集しています。活動に必要なことは説明しますので、視覚障がいの知識は必要ありません。お茶の時間の準備・片付けなどもお願いします。

## 東 障がいのある方への理髪ボランティア募集

奥沢にある九品仏生活実習所では、重度の障がいを抱えている方々に日常生活の場（散策・陶芸・アート活動など）を提供し、日常生活の充実をめざしています。今回は、自宅や理髪店での散髪が難しい方々への理髪サービスを提供していただけるボランティアを募集しています。お問合せをお待ちして

●日時/毎週金曜日、13時～17時

●場所/総合福祉センター

●条件/社交ダンス経験者、踊れる方、特に女性募集

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 宮崎  
TEL 571215101

●日時/要相談

●交通/大井町線九品仏駅徒歩5分

●条件/交通費支給

●問合せ/九品仏生活実習所 担当 松本・下角・館花  
TEL 370311519

mkuhonjfu@tubaocn.ne.jp

## 小 就労継続支援施設の軽作業・検品のお手伝い

就労継続支援B型事業所「ざしきわらし」は働く場や、レクリエーションなどの日中活動を行う事業所です。

現在、受託している軽作業（封入、アクセサリ製作、タグ付替えなど）の作成補助、検品及び納品準備を手伝ってくれる方を募集しています。精神保健福祉や通所施設に興味のある方、軽作業の活

動に興味のある方を募集します。詳細はお問い合わせください。

●日時/月曜～土曜日（水曜を除く）の間で、週1回でも可

10時～18時の間でご相談

●交通/小田急線祖師ヶ谷大蔵駅

●問合せ/医療法人社団 風鳴会 やしきわらし 担当 磯部・西川（さいがわ）

TEL 348218967

## 小 京 フリースクールのボランティア募集

子ども達・若者の居場所、手づくりの育ちの場として20年運営してきましたが、近年、更にこうした学校外の場の必要が高まってきています。平日の昼間動ける子ども好きの方を求めています。

●内容/子ども達とのものづくり、料理、スポーツ、音楽、語り

●障がいのある方と楽しい時間をすごしませんか  
重度の身体障がいのある方たちが楽しい時間を過ごせるよう、音楽・運動・外出などの活動のお手伝いをしていただける方を募集しています。明るく元気な方なら性別・年齢を問いません。障がいのある方と接しただけでなくとも、

## 世田谷での水害ボランティア募集

本格的なシーズンに備え、台風やゲリラ豪雨など世田谷で大雨が予想される時に、浸水被害を軽くするための「土のう」を運んでくださる方と、大雨の後に浸水被害の片付けを手伝ってくれる方を募集します。

●内容/区で設置した「土のうステーション」から依頼のあった個人宅へ運びます。依頼が入り

合い、おでかけ、イベントなど。教材作り、通信の編集管理など。

●場所/フリースクール僕んち

●交通/梅ヶ丘駅、東松原駅徒歩10分

●問合せ/フリースクール僕んち

TEL 3327-7142

代田4-32-17-B

職員がいつしよに関わるので安心してください。

●日時/応相談

●場所/友愛デイサービスセンター

●問合せ/友愛デイサービスセンター 担当 木村

TEL 3416-0262

次第の活動になります。

●条件/体力に自信のある方

●応募方法/メールで、件名『水害ボランティア』、名前、住所、電話番号、年齢をお知らせください。

●問合せ/世田谷ボランティアセンター 担当 今関

TEL 5712-5101

setabor@otagaisama.or.jp

## 有償スタッフ募集

### 東 医療的ケアの必要な子どもの支援

医療的ケアの必要な0歳～6歳の子どもが日中楽しく過ごすための支援です。内容は遊びやお散歩、食事・排泄の介助などです。介護職と看護師や理学療法士も共に働いています。子どもたちの願いや思いと一緒に叶えてくれる仲間を募集しています。

●日時/日数、時間は相談。

●場所/世田谷区瀬田2-6-8

●東急募1車いす使用の男性、生活と仕事のサポート

重度障がい者で車いす使用の50代男性が、ご家族が不在の時間、自宅で身の回りの家事と仕事のサポートをしてくれる方を求めています。

掃除、布団干し、資料文献の整理、ファイルの入力作業など。(時に、ピンチヒッターとして入浴の部分介助や外出の付き添いなどをお願いすることもあります)

「障害学」をはじめ社会福祉分野の研究をおこない、数々の講師をしている、明るく楽しい方です。お待ちしています！

●条件/時給900～950円。交通費全額支給。介護職員初任者研修課程(旧ヘルパー2級)修了者歓迎。男女不問。

●問合せ/生活支援センターあつと瀬田 担当 近藤

TEL 68005-6470

musou.tokyo@musou.or.jp

http://musou03.org/

●日時/週1～2回。1～2時間程度。日時は応相談。

●場所/二子玉川近辺の自宅(最寄駅は二子玉川駅か上野毛駅)

●条件/時給1000円、交通費別途支給。60才ぐらいまで。性別不問。資格不要。区の緊急介護人派遣制度に登録していただきます。

●募集/3名

●問合せ/玉川ボランティアビュー

TEL 3707-35228

tanabor@otagaisama.or.jp



京王線沿線  
小田急線沿線

世田谷線沿線  
東急線沿線

## 講座・その他・募集

### 東 「失語症のこと」、一緒に話しませんか？

失語症があり会社員として働いている30代の女性の方といっしょに企画しています。脳の損傷などの影響で、思っていることを言葉に出せなくなる失語症。家族や友人とのコミュニケーション、職場の人間関係、仕事の仕方など悩むことが多いと思います。少人数で、失語症のことを話せたらと思っています。話さなくても、きいてくれるだけでもいいです。失語症を知らない方も、ご参加お待ちしています。

### 東 学習会 「憲法を生活に活かすつどい」と「

私たちの自由な暮らしを守るべき「日本国憲法」を変えようとする動きが強まっています。ですが、その動きに疑問を持つどころか私たちが内容もよく理解していません。今からでも日々安心して暮らせる社会と、しあわせな未来のために何ができるか。まずは憲法をじょうずに生活に活かしている国に学んでみませんか？『活憲の時代』の著者でジャーナリストの伊藤千尋さんからお話を聞きます。初めての方、子連れの方も

ます。(参加費無料)

●日時／9月20日(土) 10時半～12時

●場所／世田谷ボランティアセンター会議室

●対象／失語症の方(40代くらいまでの方)、ご家族、友人、職場の同僚など失語症に関わる方

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 鈴木

TEL 5712・5101  
suzuki@tagaisama.or.jp

ぜひご参加ください。

●日時／9月28日(日)14時～17時、13時半開場

●場所／世田谷ボランティアセンター2階会議室

●参加費／500円(ご自身の学生会費無料。当日入会可)

●主催／世田谷こどもいのちのネットワーク 担当 星野

TEL 3427・8447  
marzoh@gmail.com

080-5477-6798(鈴木)

### 小京 不登校経験者の話を聴く会

子どもたち・若者の居場所、手づくりの育ちの場として20年運営してきましたが、近年、更にこうした学校外の場の必要が高まってきています。不登校のお子さんと親御さん、関心をお持ちの方、気楽にご参加ください。

●日時／9月21日(日) 14時半～

●場所／NPO僕んち(代田4・

32・17・B)

●交通／小田急線梅ヶ丘駅、井の頭線東松原駅 徒歩10分

●参加費／300円(要事前申込)

●主催／僕んち・親の会

●問合せ／フリースクール僕んち  
TEL 3327・7142  
fctoru@yahoo.co.jp

### 上映会&トークセッション

#### 「子どもへの虐待を見かけたらどうしますか？」

◆子ども虐待防止オレンジリボン運動

町で子どもを叱っているお母さんをよく見かけます。もし、その叱り方がちよつと度を越していたらどうしますか。隣の家からいつ

も怒鳴り声と子どもの泣き声が聞こえる、そんな時どうしますか。

今回はNHK大阪放送局で制作された「やさしい花」を上映しま

す。あなたがもし子ども虐待の場面に遭遇したときどう対処しますか。このドラマを見て、考えてみませんか。

上映後はトークセッションを予定しています。ぜひ、一般の方々にご参加いただき、子どもを虐待から救うために何ができるのか考えたいと思います。

●日時／9月21日(日) 13時半開場、14時～16時半

●会場／早稲田奉仕園スコットホール(東西線早稲田駅徒歩5分)

●定員／先着150名、入場無料

●無料託児あり(要申込)

●問合せ／認定NPO法人児童虐待防止全国ネットワーク

TEL 63800・63800  
info@orangeribbon.jp

東 第12回 パイ焼きまつり

パイ焼きグループは、障がいをもつ人々の経済的・社会的自立を応援する事業団体です。今年のテーマは「感謝と交流」はるのわ〜こです。日頃の事業の様子や目的を地域の方に知っていただし、一日ともに楽しめるよう、当事者・家族・ボランティア・職員がいっしょに準備しています。今年のお菓子教室は「スコーン」づくりです。事前のご予約をお願いします。

子どもたちがはじめなどの悩みを抱えやすい夏休み明け、9月1日(月)〜7日(日)の一週間、専用フリーダイヤルキャンペーンを実施します。

東チャイルドラインキャンペーン寄付のお願い

このキャンペーンでは、子どもが通話料金の負担なく安心して電話をかけられるようにフリーダイヤルを開設します。子どもからの電話を受けられるのは「受け手」「支え手」と呼ばれるボランティアですが、フリーダイヤルの増設には費用が必要です。子どもの電話を受けるために、多くのみなさまのご協力をお願いします。

ご寄付は100000円から、何口でも大歓迎です。

します。恒例の「お気持ちケーキ」はあんずタルト2個入りを用意しました。みなさまのご来館を心よりお待ちしております。

- 日時/9月27日(土) 11時〜15時
- 場所/パイ焼き窯
- 交通/等々力駅徒歩4分
- 問合せ/パイ焼き窯

TEL 3702-0459  
palyaki@kc.catv.ne.jp  
http://www.palyakinet/

東チャイルドラインキャンペーン寄付のお願い

- 受付期間/8月1日〜9月30日
- 郵便振替口座をお願いします。
- 口座番号/0012009740880
- 口座名(加入者名)/「社会福祉法人世田谷ボランティア協会」をささえる会

※通信欄に「キャンペーン募金」とご記入ください。

※この口座への寄付金は所得税の寄付金控除の対象にはなりません。寄付金控除をご希望の方は事前にご連絡ください。

問合せ/せたがやチャイルドライン事務局  
TEL 5712-5101  
childline@otagaisama.or.jp

助成

国際協力支援プログラム公募開始のご案内

◆味の素「食と健康」国際協力支援プログラム公募開始のご案内  
本プログラムは、主に日本のNGOによる食・栄養・保健分野における国際協力活動を支援することを通し、開発途上国の人々の生活の質の向上を目指す助成プログラムです。味の素グループの社会貢献活動のひとつとして、1999年より開始され、これまでに12カ国72事業を支援してきました。本年もこの分野で活動する非営利団体の皆さまからの積極的なご応募をお待ちしています。

●応募期間/9月1日(月)〜10月31日(金)

●対象となる課題/「食・栄養・分野およびこれらと関連する分野」

●対象国/「アジア」インド、インドネシア、カンボジア、中華人民共和国、バングラデシュ、東ティモール、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス

【備考】ナンジル、ペルー

●支援期間・支援金額/2015年度支援 上限300万円/年×4件程度  
※最長3年間。

●原則として、支援開始日は2015年4月1日とします。

●申請者の資格/①原則として日本に拠点を有する非営利団体、②組織が発足してから2年以上の事業実績を有する団体、③事業を展開するための現地事務所がある、カウンターパートがいる、④政治的、営利的、宗教的な活動を一切行っていないこと

●応募方法/左記ホームページより応募要項、申請用紙を入手。必要事項を記入し、必要書類を添付の上、郵送にて送付(一部電子メールにて送信可)。

●締切日/10月31日必着  
●問合せ/A-N助成プログラム申請受付  
ain2015@ajinomoto.com  
http://www.ajinomoto.com/jp/activity/csr/ain/ainkoubo.html

## 世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

### ●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058

### ●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8741 FAX (5829)8743

### ●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬2-20-9 TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒158-0083 奥沢8-13-10 TEL (5829)8742 FAX (5829)8743

### ●でんわだから、はなせるネ! 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)  
\*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

## 拠点は今… 今月のおススメ!

### ◆センター&ビューローより

9月25日はリサイクル市。秋冬物の衣類、バッグ、靴、アクセサリ、新品同様の食器など集めています。14日までにセンターにお持込みください。10月24～25日代田バザー、11月14～15日梅丘バザーです。

### ◆ふらっと&withより

暑かった夏よ、さようなら!ふらっと、withの今秋注目は、『芸術の秋』です。利用者さんのお好きなジャンル(陶器、仏像)の企画展がめじろ押しです。同行くださるボランティア随時募集中です。

### ◆チャイルドラインより

9月1日～7日フリーダイヤルキャンペーン実施中! 憂鬱な気持ちで2学期を迎える子どもの声を受けとめます。イラストボランティアの協力でチラシを作成しました。ご協力ありがとうございました!

### ◆結・連より

介助を必要としている人がいます!世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です!

■今月は食と農をテーマにしました。食は毎日のことですが、おろそかになりがちで、自分の手で『ものをつくる』ことが少ない生活。そんな我が家もこの夏は、ベランダでミニトマトを育てました。赤くなるのを待って子どもたちとおいしくいただきました。つくり手の想いや、生産者と消費者のつなぎ役の想いを知り、食べることをもっと大切に考えたいと思いました。

■今夏も日本各地で豪雨による被害ができました。年々、災害ボランティアセンターの名前を聞く機会が増えているような気がします。世田谷でも他機関と連携しながら、災害が起きたときの体制を検討しています。(み)

- 発行  
社会福祉法人  
世田谷ボランティア協会  
〒154-0002  
世田谷区下馬2-20-14  
TEL 03-5712-5101  
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL  
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ  
http://www.otagaisama.or.jp/
- 発行人  
興梠 寛